

事故報告書

記入例

〇〇建設株式会社 〇〇

様

報告日	2026年10月15日
会社名	〇〇塗装
担当者	〇〇〇〇（職長）
電話	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

工事の現場で、下記の事故が起きたので、ご報告いたします。

工事名	〇〇様邸 外壁の塗り替え工事		
現場の所在地	〇〇県〇〇市〇〇町8-9-10		
発生日時	2026年10月15日（木）10時40分ごろ		
発生場所	建物の北東の角・足場の2段目		
事故の区分	物損事故	けがの程度	けが人なし
事故の型	飛来・落下		

かかった人

区分	氏名	所属	職種・経験	けがの部位と程度
当事者	〇〇〇〇	〇〇塗装	塗装工・8年	なし
被害を受けた方	〇〇〇〇様	お隣の方		なし（自転車のかごがへこんだ）

発生の状況	外壁の古い塗膜を、へら（スクレーパー）で落としていた。足場の板の上に置いたへらに足が当たり、足場の板とネットのすき間から下へ落ちた。下に停めてあったお隣の方の自転車のかごに当たり、かごがへこんだ。下に人はいなかった。
原因	使っていない工具を、足場の板の上にじかに置いていた。北東の角は足場の板と壁のあいだが広く、ネットの下の端も足場に留まっていなかった。

連絡と対応

連絡した先	日時	内容
お隣の方（被害を受けた方）	10/15 10:50	おわびし、かごを弁償することでご了承をいただいた
元請 〇〇建設 〇〇様	10/15 11:05	電話で一報。翌朝、現地で状況を見ていただいた
保険会社	10/15 13:30	賠償の保険で受け付け

再発防止策	使わない工具は腰の工具袋に入れ、足場の板の上にじかに置かない。北東の角の足場の板と壁のあいだに板を1枚足し、ネットの下の端を足場に留め直した（10/16）。10/16の朝礼で全員に伝えた。
備考	けが人はなく、労働安全衛生規則 第96条の事故にもあたらないため、労働基準監督署への報告はしていません。

受け取った方のご確認

確認日	2026年10月16日	確認した方	〇〇建設 〇〇
-----	-------------	-------	---------

事故の区分は「人身事故・物損事故・ヒヤリハット」、けがの程度は「けが人なし・休業なし・休業1〜3日・休業4日以上・死亡」、事故の型は「墜落・転落・転倒・飛来・落下など」から選べます。働く人が亡くなったり休んだりした時は、この報告書とは別に、労働基準監督署へ労働者死傷病報告を出します。



No.	1
区分	発生場所
場所	北東の角の足場
撮影日	10/15
説明	
現場の全体です。右の角の足場の2段目から、へらが落ちました。	



No.	2
区分	対策のあと
場所	足場の2段目
撮影日	10/16
説明	
対策のあとの、2段目での作業の様子です。	